

南風

学校だより「みなみかぜ」

令和4年5月23日

上越市立南本町小学校

No. 496

<http://www.s-honcho.jorne.ed.jp/>



篤志好学 ～思いやりをもち進んで学ぶ子～

□一人一人の笑顔づくり

5月2日の「おめでとう南っ子の日」には、1年生を迎える会と南っ子ウォークラリーを行いました。活動のスローガンは「一人一人の笑顔づくり」で、これは学校の重点目標でもあります。

1年生を迎える会の準備・運営は、2年生から6年生の各学年で分担し、招待状作り、アーチの準備、プレゼント作り、飾り付け、当日の進行などを行いました。1年生は、全校の中で自分の名前と好きなものを発表しました。会の開催に当たって一人一人が役割を果たしたり、一つの目標に向かって意見を調整しながら協力したりすることは、子どもの成長にとって大切な体験です。ウイルス感染の対策を講じながら、全校で1年生の入学をお祝いしました。

南っ子ウォークラリーは、熱中症やウイルス等の対策により、昨年度と同様、学校の周りを活動範囲として行いました。この活動では、異なる学年のメンバーで構成した「ファミリー班」ごとにコースを決め、9か所のチェックポイントから5つを選んで巡ります。南新町の町内会館前を巡回したとき、「子どもが生き生きと元気一杯に楽しく活動している」と教えてくださった町内会長様をはじめ、多くの役員の皆様がクイズ等で子どもを楽しませてくださっていました。また、それぞれのチェックポイントでも子どもの「笑顔づくり」にご協力くださったエリア内の町内会長・役員の皆様や保護者ボランティアの皆様には、クイズの出題や子どもの見守りでたいへんお世話になりました。ご理解とご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

南っ子ウォークラリーの一コマ

***** 活動後に当日を振り返った子どもの記述から（6年生Aさん） *****

楽しかったことは、公園で遊んだことです。みんなで鬼ごっこをしました。（中略）楽しく明るく過ごせたと思います。心に残ったことは、みんなでクイズに答えたことです。分からない人がいたら、優しく教えてあげることができました。協力が大事だということが分かったと思います。（中略）1年生が疲れちゃって歩くのが少し遅くなってしまったところを2年生がフォローしてあげていました。さすが2年生！

Aさんは、メンバーが楽しく遊んだ様子や協力してクイズに答えた様子から、班長として班のメンバーをまとめた充実感を味わっています。また、1年生を励ました2年生を称えるリーダーとしての気持ちを綴っています。6年生としての「笑顔」がこの文章の中にあります。

今後も、子ども一人一人の力を培う様々な活動への皆様からのご支援・ご協力をどうぞよろしく願いいたします。

□学校運営協議会

第1回の学校運営協議会（5月9日）では、令和4年度の役員、学校経営方針、各学年の生活科・「総合」の活動等について確認・承認いただきました。

学校目標の具現に向け、「子ども」、「保護者・地域」、「学校」が連携・協働しながらグランドデザインに示した実践に取り組んでいけるよう努めてまいります。

6月の主な行事予定

1日（水）	ALT	
2日（木）	5年生宿泊体験教室（～3日）	相談員来校
6日（月）	1年生防犯教室	
7日（火）	全校学びタイム	
8日（水）	ALT	
9日（木）	眼科検診（1～6年）	相談員来校
10日（金）	内科検診（4・5・6年生）	委員会
13日（月）	PTA保健・厚生部会	
14日（火）	PTA教養・広報部編集会議	
15日（水）	ALT	
16日（木）	幼保小連絡協議会	相談員来校
17日（金）	内科検診（1・2・3年）	委員会
21日（火）	全校学びタイム	
22日（水）	1年生親子PTC	ALT
23日（木）	相談員来校	
24日（金）	クラブ活動	
27日（月）	家庭学習強調週間（～7月3日）	
29日（水）	4年生親子PTC	ALT
30日（木）	6年生修学旅行（～7月1日）	耳鼻科検診（1・3・5年と抽出児） 相談員来校



□お願い

先日、地域の方から「子どもたちが放課後に、親などの大人がいない家に集まって遊んでいる」と、心配のお電話をいただきました。集まっている家の保護者が承知している場合もあるようですし、時には保護者の了解を得ずに、子どもたち同士で約束をして集まっている場合もあるようです。

学校では、防犯・安全面等の理由から、大人のいない家で集まって遊ぶことのないよう子どもたちに指導しました。「南っ子のやくそく」にも

⑨ いえ ひと ともだち いえ あそ い こ ともだち
家の人（おとな）がいない友達の家には遊びに行かない。子どもだけで友達の
いえ がいほく
家に外泊しない。

とあるとおり、南本町小学校の全家庭・児童共通のルールです。約束の主旨についてご理解・ご協力をいただくとともに、大切な子どもたちが事件・事故に巻き込まれることのないよう、お子さんとぜひ話し合ってください。